

小平市公共施設マネジメント出前授業ニュース

平成28年度 VOL.3

【授業名】理想の学校を創ろう！

●小平第五小学校

開催日：平成29年2月4日(土曜)

学級：6年1組、6年2組

出席者：65人

●小平第十三小学校

開催日：平成29年2月10日(金曜)

学級：6年1組、6年2組、6年3組

出席者：81人

●小平第十四小学校

開催日：平成29年3月2日(木曜)

学級：6年1組、6年2組

出席者：60人

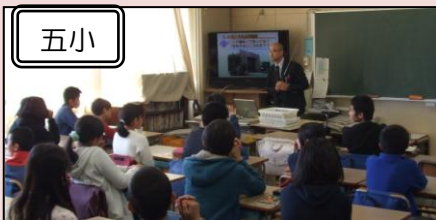
これからの小平市のこと。
みんなと一緒に考えていきたいです！



将来の人口減少、少子・高齢化など、公共施設を取り巻く環境が変化中、市ではこれからの公共施設のあり方等について取組む公共施設マネジメントを推進しています。

公共施設マネジメントは長い期間で取組む内容であることから、これからの時代を担う児童に知ってもらうことを目的に、小学校で出前授業を行いました。

五小



十三小



十四小



授業の概要

ステップ1

公共施設とは？

複数の公共施設の写真を映写し、クイズ形式で楽しみながら公共施設が身近に存在するを感じ、学校も公共施設のひとつであると知る。
学校とは何をするとところか意見を出し合い、学校も多様な性格があることについて気づく。

ステップ2

これからの課題

人口減少・少子高齢化など、これからの社会情勢の変化を知り、そのことに伴い考えられる“まちの活気の減少”や“高齢者が元気に過ごせる必要がある”などの「地域の課題」について考える。

ステップ3

検討・発表

「地域の課題」を解決できるような学校とはどのような学校か。学校で何ができるか、また地域の人々の希望をかなえるために何ができるかについてアイデアを考え、発表する。



主なアイデア



- ・他の学校と合併し、空いた学校を保育園や公民館などの公共施設として活用する。また、学校を取り壊す場合は、リサイクルの観点から、使わなくなった机などを家庭に寄付する等を行う。
- ・古い公共施設を合体して、新しい1つの公共施設にする。古い公共施設を売り、売ったお金を新しい公共施設を建設するために使う。
- ・費用を抑えるため、建物の特に古い部分のみを修理する。また、大工さんと市民と一緒に公共施設を作るなどする。
- ・学校の保健室を病院の機能として活用し、誰でも利用できるようにする。
- ・学校の図書室を地域の人達に開放して、利用できるようにする。
- ・地域の活気づくりのために、校庭を活用してバザーを開催する。
- ・学校の休みの日に、家庭科室を使って料理教室を開催する。
- ・プールについて、授業のない日は地域の人たちに開放し、利用してもらう。



主な感想



- ・小平市について深く考えることができて良かった。あまりいつも話さない小平市のことをみんなで話せてよかった。
- ・教科書で学ぶだけでは、少子高齢化などは多少他人事を感じがするが、今回は本当に将来、自分達が直面する問題として、向きあえてよかった。
- ・公共施設に対する考えが変わりました。これからは公共施設を大切にしようと思った。
- ・状況を改善するために、どのようなことができるか、もっと考えるべきだなと思った。
- ・いろんな問題を抱えている中、自分たちも学校を通じて出来ることがたくさんあることを知って、未来を明るくするためにも身近なことから解決していけば良いのだと思った。
- ・これからの小平市は、市役所の方々だけではなく、市民どうしで協力しあっていくことが大切だと思った。これからは、自分たちの力でできることがないかを考え、できることがあればやろうと思った。
- ・公共施設を利用して、いろいろな楽しみや面白さを知っていきたい。自分たちが住むまちに、まだ気づいていない楽しみがあるのだなと思った。

皆さん、どうもありがとうございました。

皆さんと一緒にこれからの公共施設について考えることができて、とても有意義でした。これからも公共施設を大切に使って、これを機に公共施設に関心をもってくれたらうれしいです。



【お問い合わせ】 小平市 企画政策部 行政経営課

〒187-8701 小平市小川町 2-1333 TEL042-346-9756 FAX042-346-9513

メールアドレス gyoseikeiei@city.kodaira.lg.jp